



# ビジネスアナリスト ビジネスアーキテクト 変革人材育成

- デジタル時代に必須の専門職人材を内部で育成
- 企業変革のエンジンとして組織・ビジネスを高度化
- 企業の枠を超えたネットワークで研鑽しスキルアップ

## 経済産業省の「デジタルスキル標準」の位置付け

AIを含む急速なデジタル技術の進化に対応するため、経済産業省は2022年に企業変革を推進する人材の役割とスキルを「デジタルスキル標準（DSS）」として定義しました。その役割の一つが「ビジネスアーキテクト」です。

LTSは早くからその重要性に着目し、常に最新の知見を提供してきました。たゆみなき変革へ自走する体制構築を支援し、ビジネスの高度化と成長に伴走します。

DSSでの「ビジネスアーキテクト」はビジネスアーキテクト・ビジネスアナリスト・プロダクトマネージャーの3つで構成されます



©2025 LTS Inc.  
All rights reserved.

# MESSAGE

## 「経験の蓄積」と「仕組み化」がカギ



### 変革成功の鍵は「経験の蓄積」

変革を成功させるキーポイントは、変革活動の累積経験を早く・多く積み重ねることです。変革人材を短期に創出することは困難です。

自社のあるべき変革人材を定義し、「変革人材を育てる仕組み」、「変革につなげる仕組み」、「育成を管理し改善する仕組み」を整えたうえで、変革活動を実践し累積経験を積み重ねることが必要です。



### 変革人材の育成を「仕組み化」する

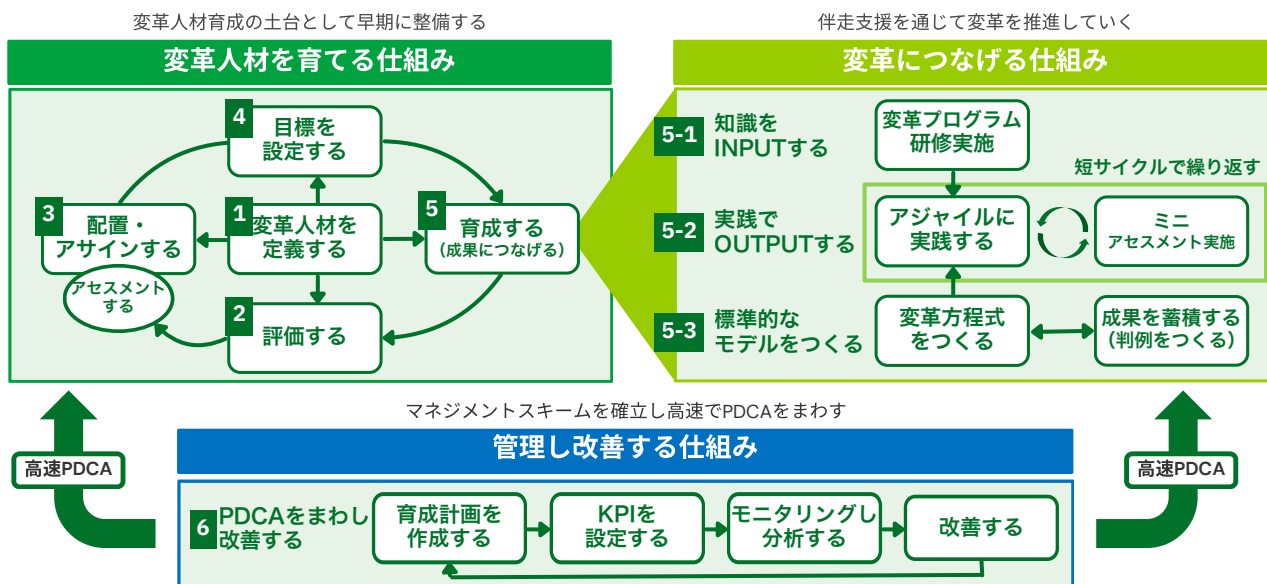
変革人材を、持続的に再現性高く創出し続けることが重要です。

そのためには変革人材を育成するための「仕組み」を構築することが不可欠です。LTSは多くの企業で変革人材育成を支援してきた経験から、仕組み化のための人材育成フレームを構築しています。

弊社コンサルタントが業務現場にコミットし、変革推進を貴社選抜の変革人材と伴走することで、変革実現の実践経験の積み重ねを支援します。

## 変革人材育成フレーム

変革人材育成フレームに沿って自社の現状（強み・弱み）を把握し、整備できるところから進めていく



サービス責任者 白鳥 健太郎 常務執行役員 Consulting事業本部長

監査法人トーマツなどを経てLTS入社。全社戦略、デジタル変革、オペレーション戦略など幅広い領域を経験。社会課題解決の事業スキーム構築・推進にも多く関与。DXに伴う変革人材の育成・研修にも注力しており、自治体や業界トップ企業に伴走。



# OVERVIEW

## 変革人材の育成は企業の経営戦略の中心に

### 人材育成は変革の根幹

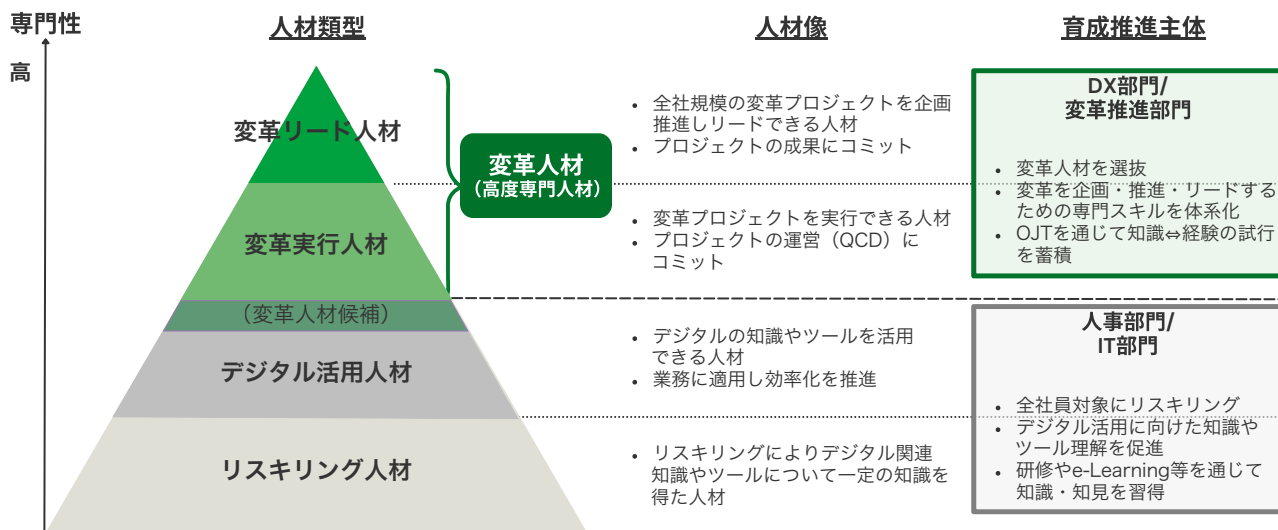
現在のビジネス環境において、変革を伴わない成長の実現は難しい状況にあると言わざるを得ません。しかし、変革を推進し成果に結びつけることが出来る人材は簡単には育成することができません。だからこそ、企業は変革人材育成を経営戦略の中心に据え、全社の取り組みとして短期・長期の両面から推進していく必要があると考えます。

### 変革人材は高度専門職と捉える

企業変革と成長の実現には、高度な専門スキルを持った変革人材が必要不可欠です。それがビジネスアーキテクト/ビジネスアナリストです。  
変革人材を専門性に応じて類型化し、類型タイプに応じた育成体系を設計し提供していく必要があります。高度な専門人材育成においては、従来の研修やOJTの提供だけではなく、専門育成機関の設置や、変革プロジェクトを推進する専属部門の設置も検討していく必要があると考えます。

### 変革人材の類型

変革人材を専門性に応じて類型化し、各段階に応じた研修や育成に向けた取り組みを行う必要がある



# SERVICES

## ARCHITECTURE & DIGITAL

- 業務構造管理（BPM）／業務変革
- 業務集約／BPO活用
- ビジネス変革人材（ビジネスアナリスト）育成
- データアナリティクス&AI
- データマネジメント&ガバナンス
- データ分析組織立ち上げ／人材育成
- デジタル戦略
- デジタルサービスデザイン
- エンタープライズデジタル導入
- デジタル人材育成
- ITサービスマネジメントアウトソーシング

## STRATEGY & INNOVATION

- 経営戦略／M&A
- 事業／組織戦略
- 人事戦略
- デジタル戦略
- 事業業績管理／経営管理
- 基幹ビジネスプロセス高度化／オペレーション管理
- 新規事業創造
- スタートアップ支援
- デジタルサービスデザイン
- イノベーション人材育成

### 研修メニュー

- ビジネスプロセスマネジメント研修（2日コース）
- 変革人材育成研修
- AI・データ活用研修 など

# CONTACT US

お問い合わせやご質問がございましたら、お気軽に当社までご連絡ください。



info@lt-s.jp



<https://lt-s.jp>



LTS



株式会社エル・ティー・エス

〒107-0051 東京都港区元赤坂1丁目3-13 赤坂センタービルディング 14階（受付）

2025年11月発行